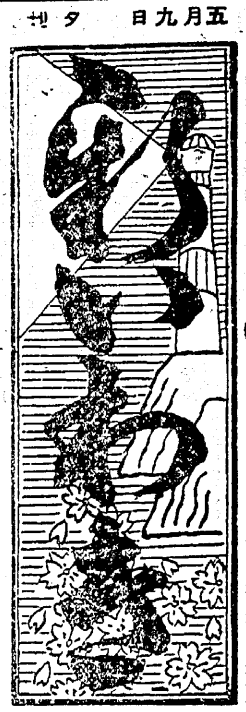
（昭和五年三月廿一日 第三種郵便物認可）

昭和十年五月十日 〔日刊〕 新いわき 〔金曜日〕 第一千四百六十四號 （一）

五月九日 夕刊



日刊 但日曜祭日翌日休
郵税 一ヶ月二十五錢 十五錢一部二錢
廣告料 一行 四十錢 貳拾錢
場所指定 貳拾錢
發行兼編輯印刷人 半谷政喜
發行所 福島縣平町大町二三 新いわき新聞社

四千名の男女生に 三割余の汽車通學

上り方面七八〇、下り方面四八一 合計一千二百六十一名

平町に於ける中等校は磐中磐女及び商業その他小學校を卒へて通學されるものに佐賢學舎、磐青、藤田、平陽、平産婆、石城産婆九校を數々この男女學生は磐中の一千二百餘磐城高女の八百餘商業の約六百を筆頭とし其の數四千名に上り内汽車通學をなすもの一千二百六十一名(最近現在)で右に便する學生列車の運轉と通學途上の取締りに驛と學校當局とが協力されてゐるが各驛からの生徒別を上ぐれば上り方面では

磐中	一三一	七四	二〇五	
磐女	八八	八二	一七〇	
商業		四七	二〇	六七
佐賢	一二	三		一五
藤田	一一	一一		二二
平陽		六	七	一三
平産		二	七	九

が主なるもので其の他を含せる同方面に石城産婆の三及び磐中では三二一、磐女二五五商業一〇四、佐賢一六、藤田四九、平陽一八、平産一四合計七百八十名に達し下り方面に於ては

草野	四	倉		計
磐中	四二	五五	九七	
磐女	三九	四四	八三	
商業		二〇	七	二七
佐賢	一六	四		二〇
磐青	三	一		四
藤田	二四	九	三三	
平陽	二	七		九
平産	二	八	一〇	
石産	六	五	一一	

の外同方面その他の驛と磐越東線で通學する磐中の三〇名磐女一七、商業一一、佐賢二磐青一、藤田五、平産三、石産三を合せる數は磐中一六九磐女一二九、商業四九、佐賢二八、石青五、藤田九九、平陽一〇、平産一七、石産一五の合計四百八十一人で上り方面に比すれば二百九十九名少ない由である

礦業地石城の威容 全郡下の世帯調査

第一位は農業、商業三位

縣統計課發表による本郡内の世帯數は四万二百八十三世帯で此れを職業別に見ると農業が最高で一萬四千三百十六、次ぎは礦業の七千七百五十六世帯此れを他地方に比較して見ると農業が三十五%から五十%減じて居り礦業が斷然縣内を壓してゐる炭礦地帯とは云ひながら流石に礦業地石城の偉容を示してゐる次ぎは商業六千三百九十、工業二千六百五十九、公務及自由業二千五八、交通業千二百八十五その他産業二千五百二十六で無職は千百二十三世帯の順

息子より若い情夫と 下駄屋の女房駈落

弟子との仲を夫に知られ 示し合はせて戀の道行き

双葉郡浪江町大字權現堂字新町五九下駄商石井喜春妻キヨ(四五)は去二日夕刻家出したまゝ行方を晦ましたので八日平署に捜査方を願ひ出たがキヨは同家の從弟で子供よりも年若な本郡草野村生れ佐藤操(二)と夫の眼を忍ぶ仲となり最近夫喜春が兩人の仲を氣づいたのを知つて當日一寸平町まで行くと稱して家を出で若い燕の佐藤と浪江驛で落ち合ひ駈落したもので箕輪村高野温泉あたりに潜伏不義の快樂に耽つてゐるらしい形跡がある

常識講座

マキヤベリ信徒と云ふのは伊太利マキアベリーの創唱せるマキアヴエリズムを奉ずるもの目的の爲には手段を擇まぬ權謀主義で正義を顧みざるもの稱してマキヤベリの盲動等と云

農事座談會

石城郡小川村農會主催の農事座談會は來る十一日午後一時から同村役場に於て開催されるが同會には齋藤縣農試神谷分場長、同矢ヶ崎技師及び郡農會から青山、柴田兩技師臨席の由

釜戸奴子に臨時列車

今明兩日上下五本づゝ

石城郡渡邊村の上釜戸鎮座諏訪神社の大祭は今九日から三日間に亘つて執行され本年は既報の如く七年目に一回の奴子行列があるので遠近から參者多きを豫想され水戸運輸事務所では今明二日間左記臨時列車を運轉の筈であるが明十日の奴子行列は午前八時神輿出發同十時同村田部振込み午後一時田部出發同三時頃泉村八木屋振込み七時同村天神前出發夜半十一時頃同村下川海岸振込みの道順である由

臨時列車下り方面午前九時廿五分勿來發泉着同九時半泉發同九時四十分平着九時五十九分　午前十一時五十分高萩發泉着零時卅一分泉發同卅二分平着零時五十一分　午後三時半勿來發同四十四分泉着同驛發四十五分平着四時四分　五時十分勿來發泉着廿四分泉發廿五分平着五時四十五分　七時半勿來發同四十四分泉着同發四十五分平着八時四分

上り方面平發午前八時十五分泉着同卅四分同驛發卅五分勿來着八時四十九分　平發十時廿分泉着同卅九分同驛發四十分高萩着十一時廿一分　午後二時四十分平發泉同五十九分同發三時勿來着三時十四分　平發四時廿分泉同卅九分同發四時勿來着四時四十五分　平發六時五分泉同廿四分同發二十五分勿來着六時三十九分

拾遺歌中題詞の『さはとのみゆ』は 現今の湯本(原名三箱)町に懸く

（飯坂溫泉元湯の鯖湖に强引、建碑せるは無稽、不當の極み）

〔49〕

鮫川刺史

但だ『相馬文書』に見る『三箱湯本』は、近世の史家中、是れを三箱と湯本を別所と解し、爾來この謬りを承けて近代の史家にさへ往々迷はせる所以となつた。猶ほ之を擧げると

建武四(年南朝の延元二)年正月十六日、氏家道誠證判の伊賀盛光代麻續兵衛太郎盛清軍忠狀に、「三箱湯本城」云々。(飯野家藏文書)

右の通りで、又湯本三箱を各自單記せる分を戴せれば左の如くである。

建武四年正月十六日、某證判の同人軍忠子細申狀に『菊田莊瀧尻城云々、湯本館云々、湯本少輔坊云々、』

正月十六日、氏家道誠證判の伊賀盛光代麻續兵衛太郎盛清軍忠狀に、「三箱湯本城」云々。(飯野家藏文書)

建武四年卯月日、相馬胤時軍忠狀に『三箱云々』、(相馬子爵家藏文書)

此く既揭の類例に三箱湯本と三箱及び湯本と三樣に書くため、看る人に因つて同所か別所かに躊躇せざるを得ないのだ。尤も原書には固より句讀點が附けてないゆゑ、斯の撰別に疑問が起きるに違ひない

所得調査委員會開く

平税務署管内本年度所得税調査委員會は七日から開催八日は議案審査の爲め休會今九日午前十時から再會審議に入つたが出席委員は

野崎滿藏　鈴木喜太郎　鈴木邦三郎　安島久　大平睦四郎　吉村安次郎　加藤丈夫

危い小兒の遊戯 自動車にぶら下がり

飛降りて重傷を負ふ

平町紺屋町松本義信長男年信(七)は八日午後一時頃自宅前附近街路で遊戯中附近で客待ち中の湯本平間乘合湯本町天王崎鈴木稻實方山崎伊平の運轉する自動車後部豫備タイヤーにぶら下つた際突然自動車が動き出したので驚いて飛び降り左足に骨折重傷を負つた

わらび取りの老農夫 トンネル内で慘死

入替列車にはね飛ばされ

内郷村大字綴字町内雜貨商河端丸治父四平(八四)は老令のため家人が止めたのも聞かず八日午前八時半頃蔽取りに出かけての歸途同村白水地内入山炭礦專用鐵道線滑津トンネルを通行中折柄驀進して來た貨車入替え機關車にはね飛ばされ全身に重傷を負ひ加療したが間もなく絶命した

宗川宗滿師の西藏講演

來る十三日平町で

平町有志及び在平新聞記者同志二十余名は今回石城郡夏井村如來寺の新住職者となつた西藏語に造詣の深い宗川宗滿師を來る十三日午後四時同町甲陽館に招ぎ西藏の事情その他宗教史に就て座談を請ひ晩餐を共にして同七時散會の筈であるが平町十三日會でも當日午後七時からマルトモ樓上に同師の講演（西藏事情及び西藏語の性質に就て）を催される筈である

水戸鐵から柔劍道の猛者

磐中及び平商と

平署に合戰申込

水戸鐵道運輸事務所に於ける柔道部では三段を主將とする選手八名を以て磐中及び平商業の聯合軍に練習試合を申込まれたので平軍では十五、六名の選手を之れに立向はせる筈であるが水戸側では更に劍道部選手七、八名(主將四段)を送り前記磐中及び平商の外に平署との試合を希望され此の硬まじい勢の遠征者に抗戰の準備中であるが合戰の期日は來る十三日の豫定であると

學校衛生聯合會總會

帝國學校衛生聯合會は昨年福岡市に總會を開催され本年は來る十日十一日の二日間富山市に開催明年は福島市に開かれる筈で本縣より約五名の出席の内石城郡から齒科醫師關係で萩原縣議出席することになつてゐる同總會の主催地は各縣代表に各學校の衛生施設を視察されるので之れ等の諸點に意を要することが當然であり關係側に非常な注意を拂はれてゐるが今年は富山及び高田市の各校を視察の後十三日は地元の歡迎紹介で能登のホタル烏賊及び黑部溪谷の見學があると

八代公行氏逝く

石城郡鹿島村の御代八代公行氏は去る五日突然發病自宅に靜養中であつたが八日に至り俄然病勢革まり同日午前十時遂に永眠した同氏は明治の末福島民報記者として平町に來任後東京朝日新聞通信部主任に移り昭和の初年まで引續く十八年間操觚界に終始し前記生家に歸つて閑住されてゐた行年五十二才その死を惜しまれてゐるが葬儀は來る十一日午後三時自宅出棺同村光西寺に於て佛式により營まれると

◎（映畫）（館）（ニュース）◎

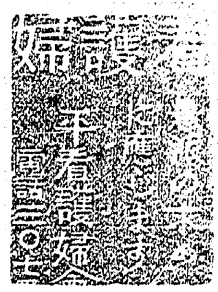
平　館　八日昏り

◎日活時代劇　小林重四郎主演『渡り鳥信州路』◎日活浪曲映畫　山本嘉一主演『乃木將軍』◎ア社全發聲『女ターザン』

苗代管理と苗代日數

2　農試本場　丁技師

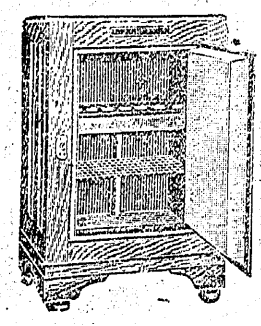
（三）實干を勵行せよ、種子を播いた後には一兩日は灌水のまゝとして種子の動搖を防ぎ芽發根を見たならば晴天の日を見計ひ實干を行ふ、實干の方法は最初は時間を短くして苗代通路に水を灌へ苗床は飽水狀態となすこと、日を重ねるにつれて實干の時間を長くする午後の灌水は二時頃より始めて四時頃には終るやうにして夜間は勿論深水とする、實干は健苗育成上重要な作業であるから是非實行することにしたいがその方法を誤ると却つて發芽發根を害する虞れがある、實干を行つて結果が面白くなかつたと云ふ話を耳にすることがあるが多分諸種の條件を考慮せず唯杓子定規に作業する嫌ひからであると思ふ、例へば冷水掛りのところに於て而かも排水が良過ぎる場合は實干のために田土は乾き冷水灌漑により地温が低下して芳しからざる結果になる場合もある、元幼植物は光線寒風に弱いから實干の行り方は初めから強く行つてはならない、實干と云ふ字が妥當でないかも知れないが實や芽を干すとか甚だしきは田を干して龜裂を生ぜしめるやうなものがあつて此の『干す』と云ふ觀念が抑もよろしくない、實干とは陽光を種子に與へると云ふ程度に考へて欲しい、尙ほ苗代が實干を完全にし得るやうに出來てゐない平床や冷水掛りのところ若くは排水の良すぎる場所の如きは先づ平床は揚げ床短册に改め冷水掛りは水温の上昇を圖り排水よ過ぎるところは客土鎭壓等の方法により土質を改良して置く必要がある、



冷却力が永久に衰へず
いつまでも使へる冷藏器

冷藏器は一と夏や二た夏で構造に狂ひが來て冷へ方が弱る樣では眞の文化的重寶と云はれません、其所で木材を最も嚴撰しそれを完全なる設備の下に數年間十二分に乾燥して使用する、丸ほん冷藏器は絕對に狂ひを生ぜず永久によく冷へる經濟的冷藏器として御愛用の皆樣の間に古くから多大の御信用を博して居ります。

丸ほん冷藏器　平町二町目　電話三五九



岩谷冷藏器の代理店も致して居ります

診療科目
一、齒科一般　保存科、補綴科、總義歯工科、齒列矯正科、小兒齒科、齒槽膿漏科、
一、口腔外科
一、レントケン科

中野齒科醫院
院長　日本齒科醫學士　中野惠次
日本齒科醫學士　西川誠
平町田町（松月堂向ひ）電話五〇九番

お醬油は……ヤマフル
醬油味噌たひら正宗
鰹節食料品
鹽屋　山崎合名會社
明治生命磐城代理店　山崎與三郎
電話　營業部一七〇番　本店二番

近代趣味……
パラソル豐富陳列
ツルヤ　電一四〇

牛も豚も優良品の自慢
肉の御用命は　三三三屋　平町田町

産婦人科醫院　長　木村寅次郎
外科　醫學博士　內木宗八
藥局　藥劑師　玄蕃彌一
平町新川町九一　入院隨意　病室完備
木村病院　電話一六四番

平田町　レストラン　サロン　電三五二

しづかに	食事の出來	る	正しい食堂	正しい喫茶	正しい酒場

正確なる　體溫計　寒暖計（種各）
計量器指定販賣　平町五丁目角
山野邊藥局

鼻の諸病に快鼻湯
有效保證
本劑は漢法醫の方劑で鼻病の爲め極々の外用藥並に內服藥を用ひ全治せざる方々及び手術後再發されし方々も本劑の服用により快癒された喜びの禮狀が各地から參つて居ります
效能　蓄膿症、慢性急性鼻加答兒、鼻汁多過症、頭重、肥厚性鼻炎、その他鼻骨彎曲症、並に中耳炎に神効の賞讃を受く
（快鼻湯）製劑販賣元　水野藥局
磐城平町一丁目（電話六九九番）振替口座仙台（八八七六番）

耳鼻咽喉科專門
醫學士　鈴木正男
平町田町（電話五八番）藤田女學校前
入院應需　鈴木醫院

洋服は高島屋
注文並に既製品
平町二丁目　電話三八六
特製男女通學服！特價提供……
男子一年生用　紺サージ　三圓九〇錢より
綿サージ　一圓六十錢より
小倉同　一圓四五錢より
女子用　サージ　三圓三〇錢より
綿サージ　一圓六五錢より
男女防水マント　一圓三〇錢より
其他春物新荷豐富取揃
高島屋洋服店

新設、電話二二一番
何卒御利用の程を……
平町紺屋町一一
上原家政婦會（產婆）上原通子